（一）　第參百貳拾貳號　（昭和27年9月25日第三種郵便物認可）　THE MIIKE　（毎週日曜日発行）　昭和二十九年（1954）　三月十四日（日）

みいけ

発行所
三池炭鑛労働組合
大牟田市不知火町
電話3033番
架電 528 475 番
編集発行人　平島敏治
三鉱労組印刷工場

三鑛労組機関紙

賃金ストップは打破したが とつたのは僅かだ 原因を究明し次に備えよ

昨年九月二十四日賃金要求書を提出して以来、悪化する経済情勢の中で、首切反対闘争につづき熾烈な賃金闘争を展開した。この間、連盟は悪辣な切崩しをなして来た。それに加えて炭労内部でも首切反対闘争の乱れと、六十三日ストの疲れの回復が出来ておらず、困難な問題が山積みした。而し乍ら一月の炭労大会では、大衆闘争を決定し、総評の春季闘争の先陣をつとめ要求貫徹に突進んだ。而し闘争の進展につれ切崩しは必死となり、宇部興産のスト中止、職組の脱退、中労委のアツセン申入等、困難な問題をのりこえ、自主解決を前提にネバリ抜いたが、結果は僅かなものであつたことは事実である。この事実を表明し次の闘いに備えねばならぬ。

賃金カットは不満 まだまだ戦力はあるぞ

こんど獲得した賃金は、額にしろ方針にしろ全く僅かなものであつた。しかし日経連、政府が呼号する賃金ストツプは打破することは出来たが、賃金カットについては実質上の保障はとつたといえ、炭労は名実ともには獲得は出来なかつた。職場でも、社宅でも不満の声はみちあふれている。とくにトコトンまで闘い、指令通りに闘い限界を感じない三池で不満の起るのは当り前であるが、この力の使い様はまだある。現実的に炭労とともに闘い、その組織の限界があるならば、組織人としてその方向に進まねばならないし、この組織の強化を図り不満な解決を再び招来しない様努力しなければならない。そのためにはみんな強くなることである。

全國の主婦とともに（三池炭婦協蹶起大会）

協定書

一、鉱員賃金

1、昭和二十八年十月一日より同年十二月三十一日までは各社従前の協定を延長適用する

2、昭和二十九年一月一日から同年九月三十日までは各社従前の基準賃金に在籍一人当り平均月額六〇〇円（税込）を加算する。

加算方法等については別途協議する。

3、従前の出炭奨励金一人当り平均月額三〇〇円（税込）（三井鉱山株式会社、太平洋炭鉱株式会社に於ては此の相当額）は昭和二十八年十二月三十一日限り廃止する。

4、標準作業量に関する事項については各社の従前の協定通りとする。

5、一時金として昭和二十八年十二月末在籍、長欠、未復員組合専従者、を除く一人当り平均一・〇〇〇円（税込）を支給する。

支給条件については各社に於て協議決定する。

6、本協定による精算については各社従来の慣例により協議決定する。

7、本協定に抵触しない限り各社それぞれ従前の協定を延長適用する。

二、職員給与については鉱員賃金に準じ従来の慣例により各社に於て協議決定する。

三、本協定書の適用範囲

大手八社労組、職員組合とする

本協定有効期間は昭和二十八年十月一日より昭和二十九年九月三十日までとする。

諒解事項

一、現行基準賃金の組替は行なわない。

二、加算額については一方当平均額を次の通りとする。

坑内夫、坑外成年男子、その他鉱員（金額は決めていない）

加算額の配分について各社に於て協定する。

三、賃金カツト略

四、基準賃金額の変更に伴い基準外、諸手当額変更は各社従来の慣例により協議決定する。

五、協定書の有効期間は双方が認めた時は昭和二十九年十二月三十一日まで延長する。

六、常雇臨時夫については各社従来の慣例に従い措置する。

三対委指令第四号

昭和二十九年三月八日

三池炭鉱労働組合　闘争委員長　宮川睦男

三池炭鉱職員労働組合　闘争委員長　村松正一

鉱職組合員各位

スト中止指令

炭労指令に基き今次賃金闘争に於ける指令指示の一切を解除する。組合員は三月八日一番方より速かに平常に復帰せよ

以上

寄稿

会社あつての労働者？

A－会社が赤字で困つているのに、私達が組合の力をたのんで無法な賃上げを闘いとろうとするなら、私達は自分で自分の首をきるようなものです。私達はやはり会社が成り立つ限度内で賃上げを希望するというのが賃金闘争の条件だと思います。

B－会社が成り立つ限度の賃金はどれ位か？

A－？？

B－例えば甲の会社が成績がよくて、或る種の労働者に一日七〇〇円を支払つて成り立つ。乙の会社は同じような労働者に五〇〇円支払つて成り立つ。こんなとき君は五〇〇円でよいか？

A－さあ？

B－例えば甲の会社は成績がよいから規定の電力料金を黙つて支払う。乙の会社は成績が悪いから企業が成り立つ限度内の料金といつて電力料金を値切ることが通用するか？

A－それは駄目だろう。

B－では物件費は営業成績如何にかかわらず甲乙の差別なしで、人件費にあたる賃金は企業の成績の良否による責を労働者が負わねばならぬということになるのか？

A－仕方がなかろう。

B－物よりも人間が馬鹿にされているのだ。

A－だつて会社がつぶれたら元も子もない。

B－会社がつぶれるというのはどういうことですか？

A－？？

B－それは大抵の場合、例えば山川社長が早川社長と交代するだけだ。君の職場が爆発してなくなるわけではない。持主の名義が変更になるだけだろう。世間は君の大事な職場を無為に放つてはおかない運転するのはやはり君だろう

もちろん、個人業者やその他の零細企業で出来たりつぶれたりしている企業に雇われている労働者とか、山川社長と運命を共にする職員とか、山川社長以外には雇われたくないという忠義心のあつい労働者は別なのだが。

A－だが、我々は山川会社のおかげで今日まで食つて来たのです。

B－そうじやない、君の職場のおかげだ。そして君が働く能力をもつているおかげだ。

A－（憤然とする）

B－僕はそんな考え方はルンペン根性だと思う。その昔、最初の労働者は、農民や職人の出身で、かれらは農地を奪われたりして、農民や職人として生活できなくなつて、ルンペンになつた。このルンペンに職場を与え仕事をさせて食わせたのが最初の雇主だつた。だから外国では雇主のことを「仕事を与える人」というふう響く。その限りでルンペン出の労働者はこの「仕事を与える人」のおかげで食いつないでいたので、この人の生業を破壊するような報酬の要求などは思いもよらない。そこで雇主様々という観念が出来上つた。この観念がいまでも我々の間に伝わつている。しかし、今日の労働者は事実の上でも法律の上でも、平等対等の、雇主に対する労働提供者としての契約者だ。我々に職があつて食えるが会社が儲かるのは我々労働者のおかげなのだ。会社あつての労働者なら、労働者あつての会社でもある。会社と労働者との間の軽重、前後の優劣はないいやむしろ会社や資本家がなくても職場と労働者さえあれば世間は不自由しない、これなくては社会は一日ももてない。その上、今日では会社や資本家は社会生活全体の観点からは邪魔物ですらある。資本家のない生産はあるが、労働者のない生産はないそれほど今日の労働者は、昔のルンペンと違つて、大切なのだ。よくよく自覚して頂きたい。

A－うーむ。だけど現実には……

B－だから現実には……です「だから」です。理論は現実をその通りに説明するものなのです。もう一度よく考えなおしてみて下さい。現実は君の考えと違うでせう。

（九大関田八二）

労協、スト権確立す 賃闘の不満をブチマケ

三月二十五日、三鉱連中闘は「労働協約改訂組合案獲得」のために無記名投票の指令を発した。各支部では一齊に改訂案の説明を各職場、地域分会でなされ、これまでの協約の不備による組合活動の抑圧がなされて来た事実をのべて組合員一人々々の盛上りを期待し、情宣活動に大童であつた。しかし賃金闘争の推移が組合員大衆の期待に反して遅々たるもので、その不満が逆に会社でなく組合自体にむけられるものではないかと憂慮されていたが、組合員大衆の意識は企闘、賃闘を通じ全く予期以上の飛躍で賃闘に残つた力を協約闘争に持込み労働者の基本的権利を獲ちとれと叫びがあがつている。二月八日集約された無記名投票の結果は次の通りである。

	在籍	投票	賛成	反対	無効、白紙
宮浦	三四五三名	二八〇九〃	二四七四〃	三〇二〃	三三〃
四山	二七八九名	二〇九七〃	一八一六〃	二五七〃	二四〃
三川	五一五四名	四二七二〃	三七四九〃	四五六〃	六七〃
本所	二一八四名	一九七八〃	一八〇四〃	一五一〃	二三〃
港務	一三三〇名	一二〇一〃	一〇七七〃	七七〃	四七〃
製作	一五二七〃	一三七〇〃	一二〇七〃	一三八〃	二五〃
合計	一六四二七〃	一三七二七〃	一二一二七〃	一三八一〃	二一九〃（白紙、無効）

投票に対する賛成率八八・三四％

在籍に対する賛成率七三・八二％

要求通り獲得 大牟田驛分會に凱歌

ことの起りは昨年十月歴史的な企業整備による首切反対闘争により港務所支部運輸関係のストで専用線の運転が停止した際に、不当にも大牟田駅構内十番線によつて積込み作業を強行開始した。しかもこれは鉄道諸規則を明白に無視した行為であり、更に問題はこうした緊急事態の発生により現場に働く従事員は、日頃においても人員が足りないのに愈々苦しい過重な労働に従わねばならぬようになつた。そこで国鉄労組大牟田駅分会闘争委員会はその実情を現地に調査し、資料完備の上駅長の非を追及し厳重な抗議を申入れた。然し駅長の態度は反動的で何等の誠意的回答を与えなかつたのである。憤激した分会闘争委員会並びに組合員は直ちにその翌日十番線における積込み作業の即時中止の職場大会を開催し、中止なき場合は重大な決意あるを表明した。問題はこれから発展して行つたのである再度駅長との交渉も数回又駅分会は支部に又は地方本部と連絡を拡大した。そして十月二日駅分会は一二〇名組合員集結の下り上りホームに於て総決起大会を催し、そのまゝデモ行進に移り駅長室に飛び込んで行つた。こうした事態は駅創立以来の事である。駅長も又驚きの余り呆然としていた。そして団体交渉は始められたのであるが時すでに十二時三十五分、駅長ようやくにして我々の主張を認め、十三時現在において続行中の積込み作業を中止する事を言明した。しかし乍らこれですべてが解決した訳ではない。今日まですでに強制してきた十番線使用による関係従事員に対しどうして責任をとるのか、組合はさらにその責任を追及し、当然何等かの報酬を行うべき事を主張するとともに、今後諸種の問題については一切組合分会と協議決定する旨の協定書を提出し、それを承認させるという大きな成果を収め、深夜の三時に双方調印を終えた。締結されたこの協定書の中には、関係従事員に対し日額の百分の百を日数倍（日額×作業日数＝）した金額を早急に支払うというものが含まれている。

約束して六ケ月を経過しようとしているにも拘らず一向に支払う熱意を示さなかつた。

再度駅長の現状報告を求めたところ「私の力が足らずにかそのような金額は出る見込みが絶たれている」との結論であつた。

組合は三月六日駅長も伴い分会闘争委員は急ぎ熊本鉄道管理局へ交渉を持ち込みはしたが、駅長は何の意見も出し得なかつたが、分会の強固な決意により遂に組合案十五万四千円也と、更に後刻種々の調査を施し系数整理の上プラスXを支払う事を確認した。

驛長サンも辛いデス 超勤拒否が描く波紋

不当首切反対で闘つている国鉄では主要戦術として、超勤拒否を行つているが、これで最も痛手を与えているのは出札係である。大牟田駅の場合午後九時以降一切の業務を拒否するので切符の賣上げも一々駅長が取りに来なければならず、何分金銭のことなので取扱いに慎重を要するので中身の検収を要求しても駅長は「いえもうけつこうです、中身に就ては私が責任を持ちますから」といつた調子で賣上げ箱をうや／＼しく奉持して早々に引上げるという始末、それでもどうかすると十二時ごろまでかかる事もあり、日頃尊大ぶつた駅長さんもこゝもと泣くにも泣けない表情だとか。

計算箱を持つ大牟田驛長（中央）

明鑛西杵に指導オルグ

明鉱西杵労組では今次賃闘終結に伴い、終戦処理で種々内部事情もあり九炭労から指導オルグ派遣方要請があつたので花園政対部長が十二日夕刻出発現地に赴いた。

前進

賃金妥結に際して

「これだけはどうしても必要だ」「労働強化は絶対嫌だ」という率直、切実な大衆の意見が職場や社宅で討議の結果、九月二十四日要求書を提出し長い間闘われた賃金闘争も三月八日未明労使一応の諒解点に達しストを中止することになつた。然し闘う戦力を充分保有していた三池の組合員並に家族として不満があるに違いない。

それは我々の切実な叫びである「四千円の値上げ」「請負給廃止」と余りにも懸隔がある妥結内容であるからである。特に三鉱連が昨年の百十三日の首切反対闘争において成功した戦術「小数の人員で敵に徹底的に打撃を与える部分スト」が賃金カツト（特別の職種を除き当日の減産量に応じて減額支払」として強い連盟の反撃を受け完全なハネ返しが出来なかつた点である。

われ／＼の要求は「これだけはどうしても必要だ」という組合員の素朴なものであるが対決するものはＭＳＡの受入、軍拡予算編成とこれにつながる諸反動立法政策であり、なまやさしい闘いでない事がわかる。

六ケ月にわたる闘いの過程には組織的に或は戦術的に、労使の力関係において、様々のことが教えられている。こんどの賃金闘争の意義と成果については今後いろ／＼な形にて解明せられるであろうが、われ／＼は大胆に、率直にあらゆる角度から批判と分析と評価を行い、大衆討議を経て次の闘いに備えなければならない。そのため賃闘開始時における彼我の分析も必要であろう。

小坂労相は年末に「標準賃金を決めて賃金の基準を示したい」と新聞紙上で発表し、賃金要求に対処する政府の態度を表明して居る。

日経連は更に昨年の総会において「労使関係の安定は強力なる賃金要求への抵抗」であるとし賃金引下げ方針を明らかにした。又鉱業連盟は戦争経済がもたらす経済危機を巧みに利用し外国炭の移入、重油転換等による有効需要の著しい減退及び炭価の大巾な低落を必要以上宣伝し世論喚起に努めている。

一方炭労組織内では「企業合理化反対闘争の解決如何が賃金闘争の勝敗を決定づける」といわれながら伊東大会における企闘決定が資本別個々の妥協によつて崩れて行つたことや、統一的にして巾広い果敢な闘争が組めなかつた現実が、そのまま今次賃金闘争の中でも醜態が露呈された。

炭労内部には組織的にも闘争意識的にも今次闘争に対してのゼイ弱性を内包していたといいうる。

又総評の春闘は電産の内部分裂にあり一昨年の様な激しい盛り上りがないと同時に私鉄日通等の賃金要求が出揃はないままで巾広い攻勢としての統一闘争が組めない現状であつた。以上の様な事を考えながら次のことを大衆討議のテーマとして提案する。

①炭労の主体的な条件と、政府、経営者連盟、並に中央労働委員会等を含む客観的状態の中で「賃金カツト」についても名を捨てた妥結を行わねばならなかつた。このことは連盟、或いは政府の「カツト」理論を認めたものではない。われ／＼は我々の主張の正しさを立証するためにも、合法性拡大のためにも、直接「カツト」問題と対決して闘わねばならない。そのためにも徹底的な討議と準備が必要である。

②請負給制度こそ資本主義に最も適合した賃金支払形態であり、資本の巧妙な収奪方式である。われ／＼に労働強化を強制する賃金形態である。この撤廃なくしては労働強化の防止や、保安の完全獲得は望むべくもない。

今次賃金要求の背骨ともいうべき請負給制度の廃止が論議の焦点となることなく処理された様であるが、この事については闘い方式の欠陥か請負給制度に対する意識の問題か、充分なる究明と検討を行うべきである。

③炭労賃金闘争は国鉄の不当首切反対日教組の教育破壊法案反対闘争と相俟つて反動政策と対決する総評の春季闘争の三大支柱といわれて来たがその役割を完全に果し得たかということも「賃金カツト」の問題と関連し批判すべきである。

④大衆行動を基盤とした統一闘争方針が唯単なる「大衆動員」として理解されることでなく真の「大衆行動」として炭労組織の中に完全に消化されてその真価が発揮されたかという点、以上三、四の問題を取り上げたが、われ／＼の身近なところには情宣、組織資金等いろ／＼な問題がある。従つて組合員並に家族が現場で社宅で、徹底的な討議と批判を行い次の闘いに備える事を希求するものである。

創作

ある兄弟

北村千麻夫　作

久慈悠一　画

土曜と日曜の二日で、こんどの賃闘もずつと事態が進展し解決のせまつたのがわかる。でも新聞やラヂオが、しきりにそんな機運をまくしたて、半ば強制するようにせき立てようとも、高屋はすこしも晴れ晴れとしなかつた。問題は賃金カツトを組合があくまで突つぱね通すかという事である。しかし、どうやらカツトされるのを承知の上で妥結を急いでいるようだ。――なんたることだ。

高屋はすつかり憂うつな日曜日をすごさねばならなかつた。彼のそばでは、老父が眼鏡を手で持ち添えながら組合機関紙やら、そんな古い情報類を読み返している。だいたい彼の老父は、默読できぬ性分らしく、すこしお経めいた調子で声を出している。

高屋の兄夫婦の子供が、ませた口ぶりでそれはどうもおかしいという。かと思うと、民族独立行動隊の歌をうたいだす。「おいタカやん、ちよつと静かにしとけ」

そうたしなめて置いて高屋は、外に出た。いくらか星があるような空だが、小便を放つている背筋が、ぞくぞくする晩である。また高屋は火鉢のところに坐つた。

「えーと、請負制の撤廃か。これは、こんどの闘争じやどうなつとるかい」と頭をあげた。

請負制の撤廃！、それは是非うち破らねばならない人殺し制度である。人間らしい生活をしようと思えば、なお更その制度からわれわれ自身解放されなくてはならない高屋はこの点で兄貴と論争したが兄貴は、生活が当面する苦しさから、やつぱり働く他にないとすれば請負制もやむ得ないと反対した。しかし、たくさんの仲間が、このやり口で闘る会社の犠牲になつてそこでも、ここでも傷つき、死んだし、死んだ仲間は、結局一生儲りもしないで、うまくだまされていたのを、もしあの世とやらがあれば、そこからわれわれに訴えないでは置かないだらうと言うと、また兄貴は冷笑した。「おまえはコチコチの現実主義者かと思つたら組合のことになるとおれよりよつぽど空想家だよ」

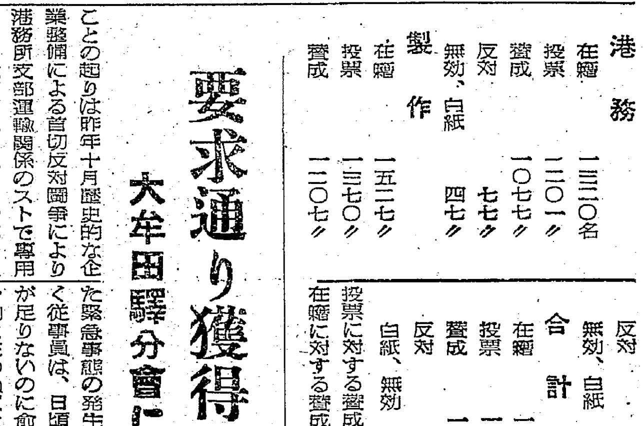
高屋は、「現に訴えがわれわれに来ているじやないか。それは、われ／＼がこうして請負制度の撤廃を掲げたと云うことだよ。これはわれ／＼が過去の苦しみから得た智恵なんだし、むざ／＼と死んだ仲間の声のない叫びに耳をふさぐことは出来ない」

高屋はおふくろから叱られたが「兄貴はいつまでも冷笑するなら明日入坑してみろ、ほんとに恨みがくるぞ」、と脅迫したものであつた。兄貴は、すつかり腹を立て翌日時休を出した。

もう一度、そんなことは云わないようにして、兄貴と討議するようにしないといけないが、兄貴は「すつたくもんには都合のいいことだ」と拒否する態度をみせた。

翌日、そろそろチツプラも炭函も石炭で詰つてしまう頃合に、スト中止がきた。高屋は、昼休みになると、最近めつぽう高値になつた魚をむしり、骨をしやぶつて、碑脚の下へなげすてた。すると、鼠が出てきて、すぐひいていつた。それを見ながらきよう「おれは仕事嫌いだから請負制の廃止を言うんじやないのだ」と云う反撥心から仕事をしてきたことが、ふと淋しくなるのであつた。

－終－



新學期用品の特賣

祝入学に御進級に　チケツト歓迎

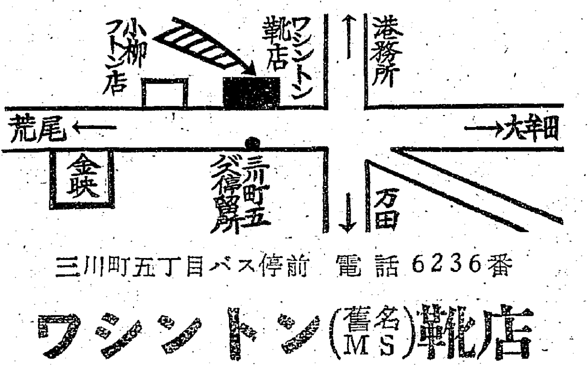
学生帽子
洋服
ランドセル
手提カバン
布靴
ゴム長靴
学生傘
雨合羽

三鉱労組三川・港務支部指定店

菊池雜貨店

三川町五丁目　電話6159番

移轉並屋號改稱御通知

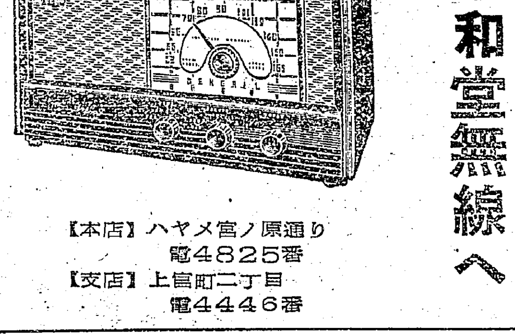


三川町五丁目バス停前　電話6236番

ワシントン（舊名ＭＳ）靴店

本所・四山支部指定店　三川専門店会加盟店

ゼネラル　マツダ
ナショナル　サンヨー



ラジオに關する御相談は
福岡通産局選定
ラジオサービス店
平和堂無線へ

【本店】ハヤメ宮ノ原通り　電4825番
【支店】上官町二丁目　電4446番

春の大賣出し　チケツト歡迎

期間　自3月15日　至3月31日

賞◆品◆山◆積◆！

（1000円毎に抽籤券1枚進呈）

本田自轉車商會

電話3925番　御指定（三池製作所　宮浦（大浦）坑　本所人事　大牟田専門店会）